

ユリノキの声

令和2年10月26日 若戸小校長室だより 第24号

海岸清掃・地引き網集会



10月16日（金）PTA委員主催による海岸清掃・地引き網集会が赤羽根港で行われました。コロナ禍の中、夏休みに予定していた若戸校区地引き網が中止となり、PTA委員の方より子どもたちに楽しい催しをしてあげたいという意向で開催することになりました。地引き網の関係者や関係諸機関の方々にも援助していただき大変有意義な会となりました。



19 第三期 2020年(令和2年)10月17日(土曜日)

地元の伝統学ぼう 地引き網漁を体験

田原・若戸小児童

田原市若戸小学校の全校児童七十九人が十六日、同市池尻町の浜辺で地引き網を体験した。新型コロナウイルスの影響で課外活動の縮小や中止が続く中、保護者らも地元で古くから伝わる伝統を知ってもらおうと発案。同校の教員や地元住民の協力で実現した。

児童たちは、海岸でみちを拾い、二手にはかき、力いっぱい網の両端を引っ張った。網にはセーハマやコノシロなどの魚やハマグリがかった。

六年の伊藤圭哉君(こ)は「初めてだったけれど、みんなで楽しく力強く引っ張って、魚がいつはとれてうれし」と話した。(鈴木 弘人)

力いっぱい網を引っ張る児童ら＝田原市池尻町で

中日新聞より



月曜朝会 ～第2回先生のお話～

10月19日（月）の朝会では、「先生のお話」がありました。渡邊登志也先生がスリーヒントクイズを交えながら、学習用具について話をしてくれました。「勉強にがんばる秋」に関連して、学習に必要なものをそろえて、しっかり勉強しようという内容でした。



東愛知新聞 2020年(令和2年)10月17日(土曜日) 社会 (6)

伝統の地引き網漁を体験

若戸小児童 田原署員と海岸清掃も

田原市若戸小学校は十六日、赤羽根港側海岸で地引き網漁集会を開いた。今年、新型コロナウイルスの影響で中止に。児童たちは、海岸でみちを拾い、二手にはかき、力いっぱい網の両端を引っ張った。網にはセーハマやコノシロなどの魚やハマグリがかった。

六年の伊藤圭哉君(こ)は「初めてだったけれど、みんなで楽しく力強く引っ張って、魚がいつはとれてうれし」と話した。(鈴木 弘人)

地引き網前の海岸清掃＝赤羽根港西側海岸で

力合わせて網を引く若戸小児童

東愛知新聞より

